



野坂 洋子 NOSAKA Yoko

職名	講師
担当科目	ソーシャルワーク論Ⅱ 医療支援ネットワーク論
学歴	ルーテル学院大学大学院 総合人間学研究科 社会福祉学専攻博士後期課程 単位取得後退学
学位	修士(社会福祉学)
主な職歴	昭和女子大学 福祉社会学科 助教 佐久大学 人間福祉学部 講師
研究分野/ Key word	DV/児童虐待/家族支援/スーパービジョン
主要著書・ 学術論文	[著書] 1. 福山和女, 浅野正嗣, 佐原まち子, 小原真知子(編著)福山和女, 渡部律子, 北島英治, 野坂洋子, 他(2018)『相談業務のための社会福祉・保健医療のスーパービジョン(「母子・父子福祉領域・セルフスーパービジョン」)』, ミネルヴァ書房. 2. 日本保健福祉学会編集(編著)安梅勅江, 田中笑子, 富崎悦子, 渡辺多恵子, 野坂洋子, 他(2015)『保健福祉学:当事者主体のシステム科学の構築と実践(「DV 被害者とその家族への支援」)』, 北大路出版. [学術論文] 3. 野坂洋子(2017)「暴力のある家庭環境で育った子どもへの支援」『現代福祉研究』(法政大学現代福祉学部紀要)第 17 号, pp.31-43. 4. 野坂洋子(2016)「DV 被害者支援における二次加害と DV の類似性」『現代福祉研究』(法政大学現代福祉学部紀要)第 15 号, pp.141-151. 5. 野坂洋子(2007)「ドメスティック・バイオレンスの当事者支援における加害現象について」ルーテル学院大学修士論文.
所属学会	日本社会福祉学会, 日本医療社会事業学会, 日本保健福祉学会, 日本児童養護実践学会
主な社会 貢献活動	母子生活支援施設 リフレここのえ 新人・中堅職員スーパーバイザー 一般社団法人日本児童養護実践学会 児童養護福祉士(初級)認定講座 講師 児童養護施設 社会福祉法人東京育成園 研究ワークショップスーパーバイザー 厚生労働省「困難な問題を抱える女性のあり方に関する検討会」構成委員 (2019 年 10 月まで)
出前授業 テーマ	児童相談所や病院等におけるソーシャルワーク実践とは具体的にどのようなものなのか、実践例を盛り込んでわかりやすく説明できます。
E-mail	y-nosaka@saku.ac.jp